下関市議会議長 関谷博

魅力ある地域づくりをめざして

議会だより

議会の情報は下関市のホームページから

http://www.city.shimonoseki.lg.jp/

市民の皆さまにおかれましては、平成28年の新春を健やかにお迎えになられましたことと謹んでお慶び申し上げます。

今年の干支である「申」という言葉は、草木は伸びきり、果実が成熟していく状態を表しているとも言われています。

すでに合併後10年が経過し、平成35年度までを見据えた第2次下関市総合計画が昨年、動き始めました。下関市議会は、今年を下関市のまちづくりをさらに成熟へと向かわせるための年と考え、市民の皆さまが本当に望むまちの形を実現するという職責の重さを十分に認識し、心新たに取り組んでまいります。

さて、我が国は今、人口の急激な減少や超高齢化社会へと向かっております。特に、下関市においては全国平均をさらに上回る水準で少子高齢化が進み、超高齢化社会への早期の対応が求められています。

そのため、地域における多様な就業機会の確保、良好な子育て環境の整備、社会生活の基盤整備、誰もが暮らしやすい潤いのある生活環境の整備などが網羅的に推進される必要があり、第2次総合計画に基づくまちづくりが着実に実施されることが求められています。

さらに、今年から住民自治によるまちづくりが進められることとなります。私たち下関市議会議員は、市民の代表として地域のまちづくりを支援するとともに、地域の課題を把握し、地域の特長や魅力を高めていくために努力してまいります。

そして、「開かれた議会」の一環として、下関市議会では平成24年から「市民と議会のつどい」を開催しています。誰でも参加でき、議員と直接対話しながら市議会に意見を届けることができる貴重な機会です。ぜひ多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。

現在、下関市においては、福祉の充実、交流人口の一層の拡大、産業の振興・育成、子どもの生きる力を育む教育の実践、地域の特性を生かしながらも効率的な都市の形成、災害に強いまちづくり、行財政運営のさらなる効率化など、下関市が目指すまちづくりを実現するために数多くの課題への対応が求められています。

下関市議会では、住民の皆さまの意見に真摯に耳を傾けながらこれらの課題の解消を図るとともに、将来にわたり明るく暮らしやすい下関市の実現に取り組んでまいります。引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとって今年一年が素晴らしい年でありますことをお祈りし、新年にあたっての挨拶といたします。

問 議会事務局議事課
☎ 231-4121（直通）
FAX 234-5171
✉ gkgijika@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

年賀状の自粛について

公職にある者のあいさつ状（年賀状、暑中見舞い状など）は、公職選挙法で禁止されています。

下関市議会では、答礼を含めて全てのあいさつ状を自粛していますので、市民の皆さまのご理解をお願いします。

皆さまにとって幸多き新春となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

下関市議会